

第56年度
スローガン

さあ、OJBをしよう!!～第56年度OJB祭り!!～

第56年度 3月例会（会員委員会担当例会）

演題：『自己を見直し強みを自分や自社に活かす方法
～（私らしく生きていく!）自分を見つめる3つの視点～』

講師：プライベートスクールシナプス
株式会社
代表取締役 水谷 香織 先生

とき：令和4年3月9日（水）
Zoom配信にて

参加者：会員39名



3月会員委員会担当例会は、Zoomによるオンライン配信により行われました。

水谷香織先生には、自分らしさを大切にしている世代がZ世代であり、多様性が求められる世代でもあることや、ライクグレートチャレンジワークを実際に体験し、自分らしさを見つめ自分と自社のつながりを知ることで、自分の強みがわかり、今後の自分や自社の未来創造に繋がっていくこと、また、チャレンジは自己肯定しないと進んでいかないと学ばせていただきました。ありがとうございました。



ご講演を拝聴して

水野 靖弘

今回リモートにて、プライベートスクールシナプス株式会社の水谷香織先生に「自分を棚卸！強みを自分や自社に活かす方法～自分を見つめる3つの視点～」という演題でご講演頂きました。水谷先生は学習塾を自ら起業され、さらにコーチングについても身につけられており、今回は私たちに会社および自分自身を見つめなおす機会を与えて頂きました。研修と考えると難しく考えてしまいがちですが、わかりやすく取り組みやすい形で講演して頂きましたので、自分の気持ちを素直に書きだすことが出来たと思います。初めに自分らしさを、常にポジティブに捉えて考えることが大切だと教えて頂いたので、そのあとの内容も前向きな内容で考えることが出来たと思います。これまで会社について分析することが多く、自分自身についての見つめなおす事が少なかったため今回はとてもよい機会になりました。お忙しい中、貴重なご講演ありがとうございました。



講座を受けて

富田 一登

「自分を棚卸」ということで、LIKE GREAT CHALLENGEワークを用いて自分の強みを見つめ直す機会を頂きました。普段生活の中では、自分を冷静に客観的に考えることがないので、思い浮かぶものが過大評価じゃないかと思ってしまい、時間の中でコレ!といったものに辿り着きませんでした。私はもともと自己肯定感が低いので、引き続き客観的に自分の魅力を探りながら、その強みを活かすことで自分を認められるようにしていきたいと思います。

あと、「1時間後にどうなっていたいですか?」の問いは、さらっと流してしまいそうな普通の質問な感じがしますが、何かをするときにこの考えを意識するようにしようと思いました。

最後に、このような状況下でオンラインでの開催となってしまいましたが、会場でみんなが顔を合わせて受講することができれば、お互いにより深い気付きが得られたのではないかと非常に残念でした。

この度は貴重なお時間を頂戴し、誠に有難うございました

3月会員委員会担当例会



講演はZoomにより行われました



開会のあいさつをする前田会長



講師の紹介をする説田会員副委員長



水谷先生へお礼の挨拶をする加藤副会長

◆ 4月広報委員会担当例会のご案内 ◆

日時	令和4年4月9日(土)
場所	大垣フォーラムホテル 受付 18:45 開会 19:00 閉会 21:00
講師	和菓子屋「五穀祭菓をかの」 六代目女将 榊 萌美 先生
演題	元ギャル後継ぎが切り開く～まずやってみる改革～

明治20年創業、埼玉県の老舗和菓子屋「五穀祭菓をかの」の六代目女将。

ギャル系アパレルで働いた後、20歳で両親が営む「をかの」に入社。溶けないアイス「葛きやんでい」のヒットなどでメディアでも注目を浴びる。赤字続きだった家業を2年連続の黒字化、伝統の和菓子界で挑戦を続けている。



今後の新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、講演のオンライン開催及び中止を決定させていただく場合がございます。何卒ご理解賜りますようお願いいたします。